

2011年8月7日 ACAP 西日本支部

京都府消費生活安全センター主催 消費者生活クイズラリー報告



難問に頭を悩ませる小学生達



親子で考える良い機会に



【実施日】2011年8月7日(日)

【展示場所】京都テルサ西館

【企画】京都府消費生活安全センター

【参加団体】京都府くらしの安心、安全ネットワーク加盟団体

【開催内容】

京都府消費生活安全センターでは、商品やサービスに対する正しい知識の普及や情報共有をはかる目的でくらしの安心・安全ネットワークを通じ、イベントや出前講座等の啓発活動を展開している。

本年度も同センターが入る「京都テルサ」で毎年行われるフリーマーケットと同時開催で、楽しく学ぶイベントとしてクイズ形式のスタンプラリーが実施された。当日の京都は最高気温が 35℃をこえる猛暑日の中、230組の多くの親子連れが参加した。

ACAP 西日本支部はクイズコーナーの一角を借り、エコや節電でますます注目を集める LED や、野菜の旬など食育テーマのクイズを出題した。

楽しみながら取り組んでいただけたと同時に、会員企業各社から提供いただいた景品もほぼなくなる好評ぶりであった。

ACAP 西日本支部では、今後も各自治体の消費者展に協力し、消費者啓発の推進に役立てるよう情報提供したい。

大塚郁子(西日本支部 啓発・交流部会理事 京都地区担当/月桂冠)